

# 第8回 自工会 二輪車委員会 メディアミーティング



2024年1月16日  
一般社団法人日本自動車工業会  
二輪車委員会

日本自動車工業会 副会長兼二輪車委員会 委員長  
日本自動車工業会 常務理事

日高 祥博  
江坂 行弘

電動二輪車普及部会 部会長代行  
二輪車海外部会 部会長  
二輪車国際法規戦略部会 部会長  
二輪車技術・基準調和部会 部会長  
二輪車企画部会 部会長

佐藤 彰一郎  
前原 孝次  
三留 崇史  
岡 知生  
川瀬 信昭

# 本日のプログラム

## ◆ 自工会 二輪車委員会 日高委員長挨拶

## ◆ テーマ

### 「自工会 二輪車委員会 日高委員長が2024年国内二輪市場の展望を語る」

～二輪車委員会の事業紹介

～二輪車委員会 2023年総括と2024年の展望

～2024年市場活性化に向けた二輪ファンづくり施策

## ◆ 質疑応答

## ◆ 常務理事総括

## ◆ 委員長総括

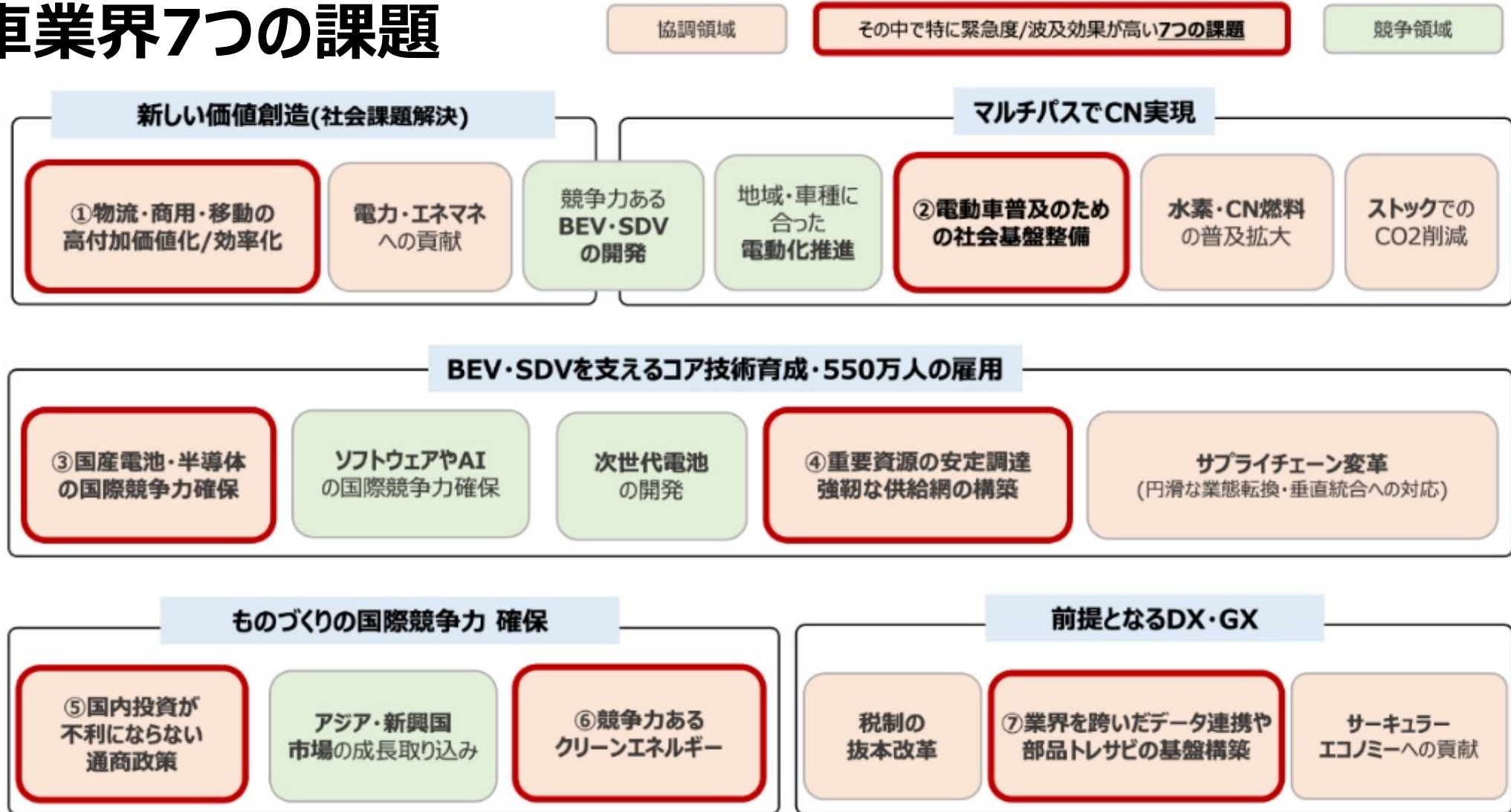
## ◆ フォトセッション

日本自動車工業会 副会長  
兼二輪車委員会 委員長

**日高 祥博**

(ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 社長執行役員)

## 自動車業界7つの課題





## ツーリングイベント/MotoGP日本グランプリ

## 鈴鹿8耐での各社ファンブースの運営

【引用元】  
MOTOINFO取材画像  
ホンダ技研工業HP画像



**二輪車委員会  
(5部会)**

電動二輪車  
普及部会

二輪車  
海外部会

二輪車国際  
法規戦略部会

二輪車技術・  
基準調和部会

二輪車  
企画部会

# 日本自動車工業会 二輪車委員会の事業紹介



## <ビジョン・目指すべき姿>

モビリティとしての二輪車を通じて、人々の暮らしに「感動」を届け、日本経済と社会の発展、雇用の創出に貢献すると共に、世界の二輪市場と産業の健全な発展をリードする

## <ミッション>

		二輪車委員会				
		電動二輪車 普及	海外	国際法規戦略	技術基準調和	企画
1	将来のモビリティ課題解決に向けた二輪業界協調領域の拡大	●	●	●	●	●
2	二輪ファンの育成・拡大					●
3	利用環境改善による二輪市場の活性化					●
4	日本発の国際安全環境法規の制定			●		
5	地域に即した健全な基準調和の推進		●		●	
6	グローバルなビジネス環境の整備		●	●	●	
7	交通安全活動への取り組み		●		●	●
8	実効性のある政策の提言	●	●	●	●	●
9	次世代につながる新領域への挑戦	●			●	

# 二輪車委員会の事業紹介

日本自動車工業会 二輪車委員会  
電動二輪車普及部会 部会長代行

**佐藤 彰一郎**

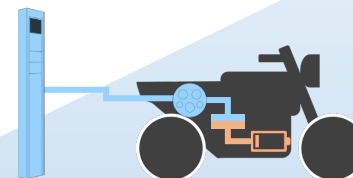
# 電動二輪車普及部会

電動二輪車普及部会(※1)では業界内の他団体や組織と連携し、国内外での電動二輪車普及を加速させる活動を実施しています。  
(※1)二輪EV普及検討会(2017年発足)から、2020年電動二輪車普及部会に昇格



EVが暮らしの中で環境と共存・普及している社会の実現

充電インフラ整備・促進の検討



日本コンソーシアム仕様の国際規格化を  
自技会と連携し推進

国内の関連団体に加え、  
国際関連団体へ海外部会と連携し、  
日本の取組みを発信

交換式バッテリーの  
共通利用を目指し  
コンソーシアム設立  
2019年4月



バッテリーシェアリングサービス会社  
『Gachaco』設立

Gachaco

(自工会とは別に個社が参画) 2023年

2022年

欧州バッテリーコンソーシアム  
JAMA加盟



2021年

電動二輪車の普及  
をリーディング

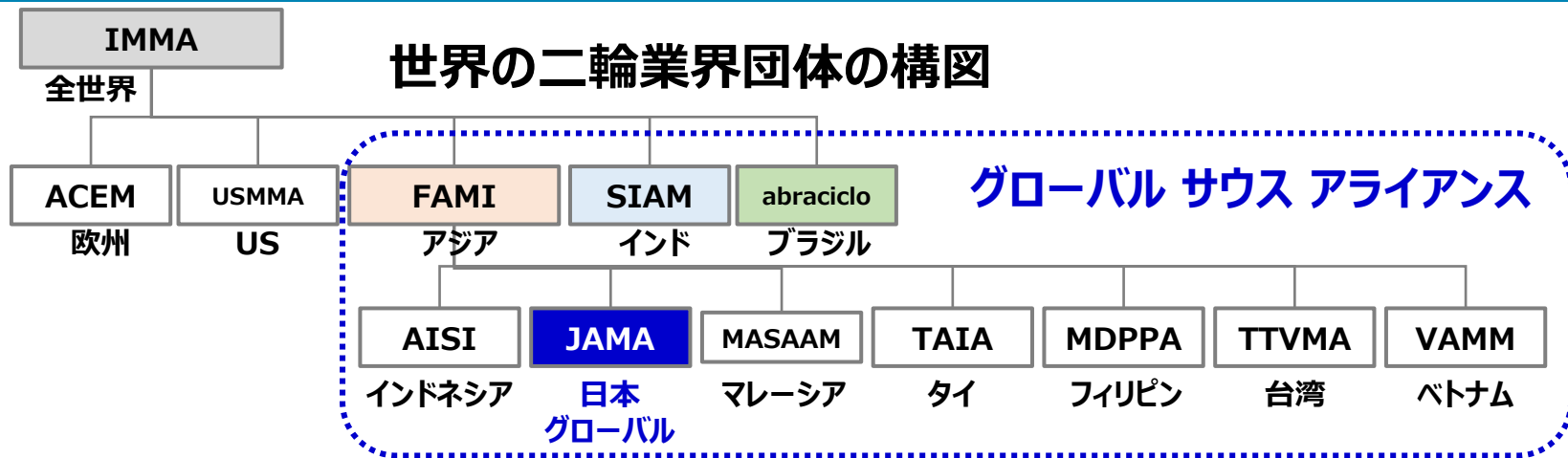
産官学連携実証実験  
『eやんOSAKA』実施



日本自動車工業会 二輪車委員会

二輪車海外部会 部会長

**前原 孝次**



## JAMAがリードする Global South Alliance

### 【背景】

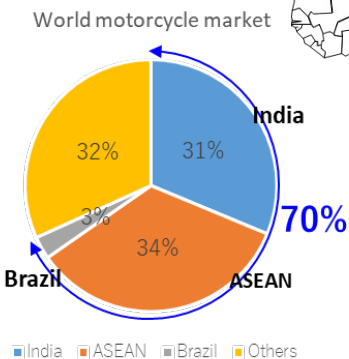
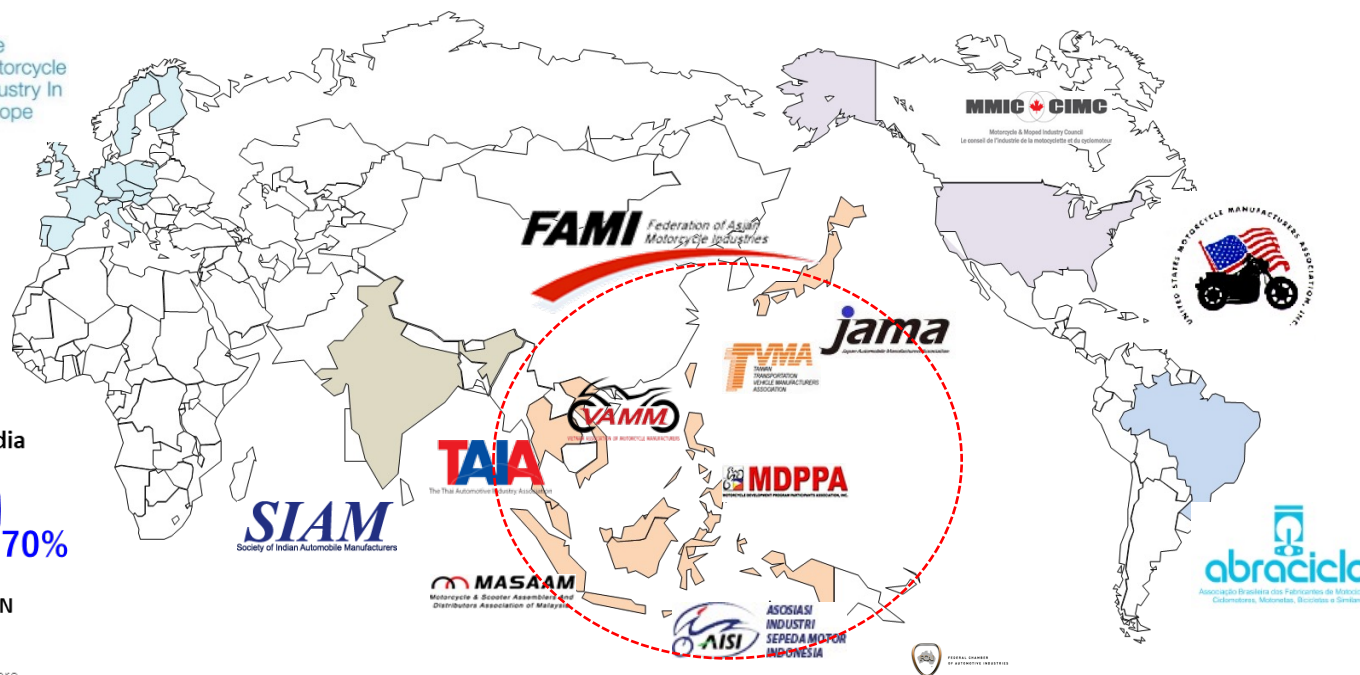
年々世の中からの要求が厳しくなっている「環境」「安全」領域を中心に、二輪車産業界としてより効果的・現実的なソリューションを検討・実施することが求められている。

### 【取り組み方向性】

全世界二輪車生産/販売の約7割を占める「グローバルサウス」という枠組みでこれらの課題に対応していくことをJAMA二輪車委員会として各国団体に提案し、フォーメーションがほぼ完成。

### 【具体的内容】

- 以下の項目を政策・技術双方の観点でテーマ推進中、
- ・CN燃料(バイオエタノール、他)
  - ・電動化(EV普及、SB規格、他)
  - ・リサイクル
  - ・交通安全(制度構築と啓発活動、他)



日本自動車工業会 二輪車委員会  
二輪車法規戦略部会 部会長

**三留 崇史**



## <ビジョン・目指すべき姿>

安全・環境に関する国際基準の作成によって、継続して社会、ユーザーにモビリティを提供し続ける

国連  
基準調和フォーラム(WP29)



### 国際基準

58協定 : UNR 国連法規(認証)  
98協定 : GTR 統一技術基準

- 日本(国交省、環境省)は国際基準調和を進めていて、国内車両保安基準は国際基準との調和を前提として検討が進められる。
- 国連で統一法規を作成し、それを各国、地域の保安基準として導入する。
- 自工会は国際基準作成とその国内保安基準への導入をサポートしている。
- 各国基準を国際基準に統一することで、二輪車の仕様統合が達成できる。

## 国際基準制定の例

### 排出ガス基準

各国バラバラな規制 → GTR2:WMTC法規制定 2012年10月1日国内導入

GTR17 : 蒸散ガス試験法、GTR18 : OBD 2016年10月1日国内導入

GTR2改定、GTR23:耐久 2020年12月1日からの国内4次規制に取り込み

→ 日欧の排出ガス試験法統一

→ 規制項目・内容の日欧調和

→ 排出ガス国際基準調和

### 騒音基準

各国バラバラな規制 → UNR41-04 : 騒音測定基準 2014年1月1日国内導入

UNR41-05 : 騒音試験法改定 2023年9月1日国内導入

→ 騒音国際基準調和

→ 同時基準改定

灯火器 : 各国バラバラな規制 → UNR113, 50 2020年6月15日、UNR53 2023年9月1日 国内導入 → 国際基準調和

ブレーキ : 各国バラバラな規制 → UNR78-03 2009年6月18日国内取り込み → ブレーキ(ABS性能要求含む)国際基準調和

UNR78-04,05,06への改定も国際基準調和を前提に制定済



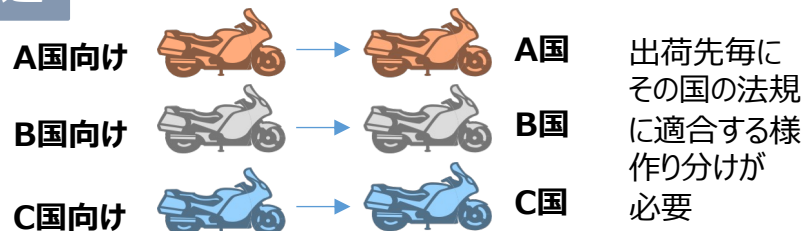
日本自動車工業会 二輪車委員会  
二輪車技術・基準調和部会 部会長

**岡 知生**

## 国際基準調和の推進

### 【仕向地別仕様】

#### 各国独自基準

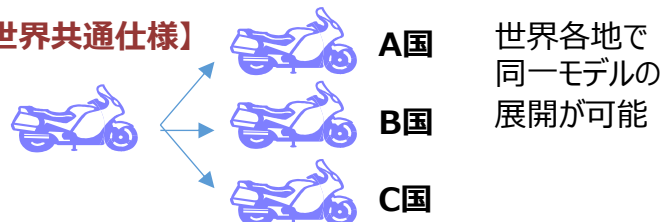


#### 国際基準調和

### 【世界共通仕様】

#### 世界統一基準

UNR/GTR



## 国際基準調和のメリット

### 二輪車ユーザー

#### 商品選択の自由度増大

- 安全・環境性能に優れた二輪車の普及
- 購入しやすい二輪車の価格

### 二輪車メーカー等

#### 仕様の統一によるコスト低減

- 設計仕様の統一、部品の共通化
- 開発・認証取得の効率化
- 国際相互補完性の向上

### 行政

#### 事務手続きの効率向上

- 基準策定作業の効率化
- 審査作業の効率化
- 国際流通の円滑化

## 主な活動の推進状況

### 国際法規の国内取込み

	2020	2021	2022	2023
排出ガス関連		GTR2 (排出ガス) amend5 ●	GTR23 (排出ガス耐久) ●	
騒音		●UNR41-05		
灯火器	UNR53-03●		UNR148/149/150●	
ブレーキ		●UNR78-05		

### アジア諸国との連携

- FAMIを通じたアセアン基準調和の促進  
… 2023年度9月、3月
- アジア主要国との会議開催による国際基準調和への誘導  
… ベトナム：6/11月  
タイ：6・12月  
インド：10月  
中国：11月
- ASEAN相互認証協定\* (MRA) に向けた技術支援  
\*タイ、ベトナム、ミャンマー、ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、フィリピン、シンガポール10か国による相互認証協定

日本自動車工業会 二輪車委員会  
二輪車企画部会 部会長

**川瀬 信昭**

二輪車企画部会は、「関係省庁」・「地方公共団体」・「関係各団体」と連携し、「二輪車産業政策ロードマップ」の策定・推進実行・見直しを牽引しています。

## ■ 二輪車産業政策ロードマップ2030 「ビジョン」・「目標」

ビジョン

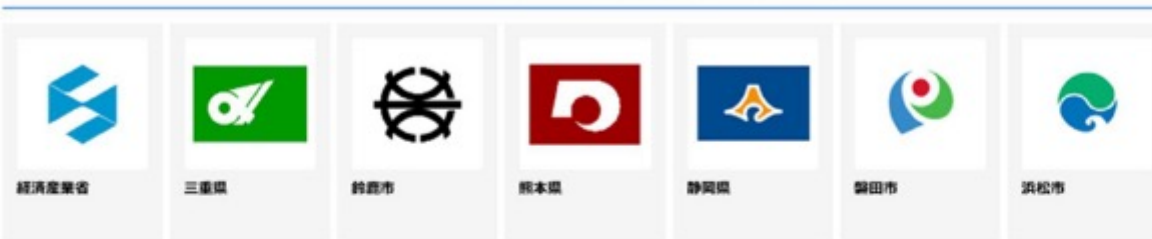
二輪車ならではの価値提供を通じ、人々の暮らしに「感動」を届け、  
日本経済・社会と二輪市場の発展、雇用維持に貢献

ロードマップ  
2030目標

社会への責務を遂行しつつ、2030年代初頭に向けて  
国内二輪市場を活性化

## ■ BIKE LOVE FORUM (BLF) 主催団体

中央官庁、地方公共団体



二輪車関連業界団体



## ■ 二輪車産業政策ロードマップ<sup>o</sup>2030

### 4つの「政策課題」

事故死者数ゼロ

カーボンニュートラル達成への貢献

購入・利用環境の整備と社会・他モビリティとの共生

快適・楽しさの訴求

### 11の「施策」



# 2023年 国内二輪市場総括

# 2023年 二輪車排気量別登録・出荷実績

自工会調べ

※小型二輪・軽二輪 …登録台数

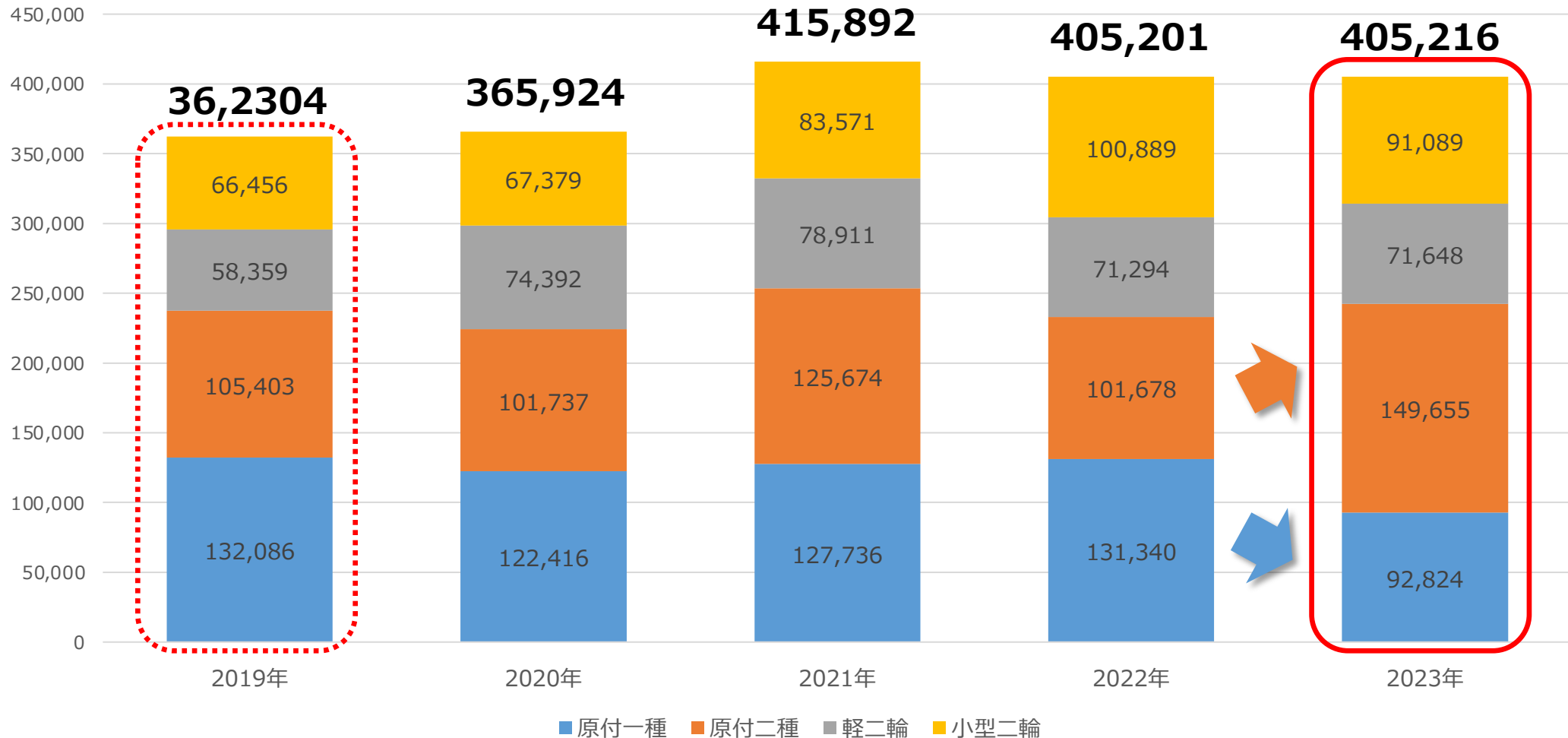
※原付二種・原付一種…出荷台数

排気量	台数	前年比
小型二輪	91,089	90.3%
軽二輪	71,648	100.5%
原付二種	149,655	147.2%
原付一種	92,824	70.7%
合計	405,216	100%

# 2019年～2023年 二輪車排気量別登録・出荷実績

自工会調べ

※小型二輪・軽二輪 …登録台数  
※原付二種・原付一種…出荷台数





# 二輪市場に見る消費スタイルの変化

モノ



コト



トキ



【引用元】  
MOTOINFO取材画像

# 2024年 国内二輪市場の展望

## 課題認識

数年安定傾向の  
国内二輪新車販売40万台の維持

新たにユーザーとなった若者・女性に  
未永く二輪を愛好して頂きたい

## 2024年方針

安心してバイクライフを  
楽しんで頂く仕組み作りが必要

## 自工会二輪車委員会のファンづくり

**MOTOINFO**  
Motorcycle Information



※2023年バイクの日ロゴ



# 2024年市場活性化に向けた 二輪ファンづくり施策

- ・MOTOINFOによる情報発信
- ・8月19日はバイクの日 HAVE A BIKEDAY
- ・RM2030推進にむけたBike Love Forum関連イベント

**MOTOINFO**  
Motorcycle Information



**MOTOINFO**  
Motorcycle Information

<https://motoinfo.jama.or.jp/>

LATEST

新着記事



【人気記事TOP10】2023年に最も読まれた記事を大公開！

[#ツーリング](#) [#ミーティング](#) [#ランキング](#) [#事故防止](#) [#交通安全](#)



あなたも取得できる資格にチャレンジしてみよう！二輪車安全運転指導員とは？

[#インタビュー](#) [#事故防止](#) [#交通安全](#) [#運転技術](#)



ツーリングが観光産業や地域社会へもたらすメリットとは？【大学における研究】

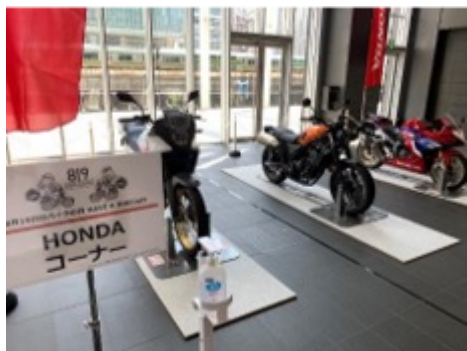
[#ツーリング](#) [#バイクイベント](#) [#バイク教室](#) [#観光スポット](#)

二輪車にお乗りの方はもちろんのこと、これから二輪車に乗りたいと思っている方など、多くの皆様に二輪車の楽しさや利便性といった情報を発信し、安全で快適に二輪車を楽しんでいただくために役立つ情報を発信

# 令和5年8月19日はバイクの日HAVE A BIKEDAY 概要

- 名 称 : バイク月間/バイクの日活動「令和5年8月19日はバイクの日HAVE A BIKEDAY」
- 開催日時 : **2023年8月19日（土） 13:00～16:00**
- 会 場 : アキバ・スクエア 東京都千代田区外神田4-14-1秋葉原UDX2F
- 主 催 : 一般社団法人日本自動車工業会、一般社団法人日本二輪車普及安全協会
- 後 援 : 内閣府 警察庁 警視庁 一般財団法人全日本交通安全協会  
一般社団法人全国軽自動車協会連合会 一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会
- 開催目的 : 「バイクの日（8/19）」の認知度向上  
二輪車の交通安全啓発、マナー向上／二輪車の有用性、利便性／二輪車の楽しさ
- 対 象 : 二輪車ユーザーに限定することなく幅広い世間の人々  
メインターゲットはウェブサイトやSNSを利用する若者層（15歳～34歳）
- コンテンツ : 白バイ展示、跨り体験、EV展示、記念撮影、NRP VR体験、ノベルティ配布、  
アウトドアイメージ展示、EVバイクレンタルサービス、ステージトークショーおよび抽選会

# 令和5年8月19日はバイクの日HAVE A BIKEDAYの様子





# 令和6年8月19日はバイクの日HAVE A BIKEDAY (案)

- 名称 : バイク月間/バイクの日活動 「令和6年8月19日はバイクの日HAVE A BIKEDAY」 (仮称)
- 開催日時 : 2024年8月19日 (月)
- 会場 : アキバ・スクエア 東京都千代田区外神田4-14-1秋葉原UDX2F
- 主催 : 一般社団法人日本自動車工業会、一般社団法人日本二輪車普及安全協会
- 開催目的 : 二輪車の交通安全啓発、マナー向上／二輪車の有用性、利便性／二輪車の楽しさ

## ○秋葉原UDX2F アキバ・スクエア



## ■ 二輪車産業政策ロードマップ°2030

テーマ 若年層の交通安全教育を考える

### 4つの「政策課題」

事故死者数ゼロ

カーボンニュートラル達成への貢献

購入・利用環境の整備と社会・他モビリティとの共生

快適・楽しさの訴求



# 第11回 BLF in静岡・浜松 ツーリングキャンペーン

**2023 BIKE LOVE FORUM in 静岡・浜松開催記念**

**静岡をバイクで巡る ツーリング キャンペーン**

2023. 9.9(土) ▶ 11.30(木)

チェックポイントは30か所

**チェックポイントを巡って豪華賞品をGET**

- 道の駅 須崎坂
- スズキ歴史館
- うなせバイクファクトリー
- 浜松城公園
- 大塚神社
- 本田宗一郎のぶつり伝承館
- 道の駅 天竜相津 忍林の里
- 道の駅 いっぱく橋 稲川
- ヤマハ異動機
- コミュニケーションプラザ
- 電津海湖公園レストハウス
- しんがひ電灯
- 新田市の交差点
- 浜川城
- KADODE COIGAWA
- 道の駅 奥大井遊戯の郷
- 大井川漁港 遊世食堂「さくら」
- 日本平享亭
- 道の駅 富士山温泉
- 田子の湯温泉協賛地
- 田子の湯温泉湯屋
- 沼津みなと新街
- 伊豆-村の駅
- 森の駅 藤枝100年
- 沼津内浦海岸遊歩 いくせす
- 静岡市
- 道の駅 天城越え
- 伊豆温泉宿 伊豆がり食堂
- 石廊崎オーシャンパーク
- 道の駅 藤田下田みなと
- 伊豆商店 市場の食堂 金田平
- 道の駅 伊東マリンタウン
- 米宮神社
- バイクオーストラリス美術館

**キャンペーン参加方法**

- STEP 1 スマホのQRコードを読み取り、専用サイトから会員登録
- STEP 2 登録したマイページから「近くのスタンプを巡る」をタップ! 自動的に対象となる施設を表示します。
- STEP 3 スタンプ取得後施設ページの「スタンプをGETする!」を押してスタンプが表示されたらスタンプを一つGETとなります。
- STEP 4 スタンプを集めるとマイページ内にスタンプが並びます。集めたスタンプ数に応じて各種の抽選対象となります。

**プレゼント**

- 20抽選 [豪華なグルメクーポン(2枚)] 対象「海鮮 刺身の数々」 抽選1名(大人連帯一二名様)
- 10抽選 [美味しいもの詰合せ賞]
- 5抽選 [バイクのふるさと浜松賞]
- 5抽選 [日帰り旅の癒し賞]

**参加資格**

スマートフォンをお持ちの方、居住一種以上のオートバイ/スクーターユーザーでのエントリーに願います。

主催：静岡をバイクで巡るツーリングキャンペーン実行委員会  
協力：静岡県、浜松市  
お問い合わせ：info\_blf@onsta-inc.co.jp

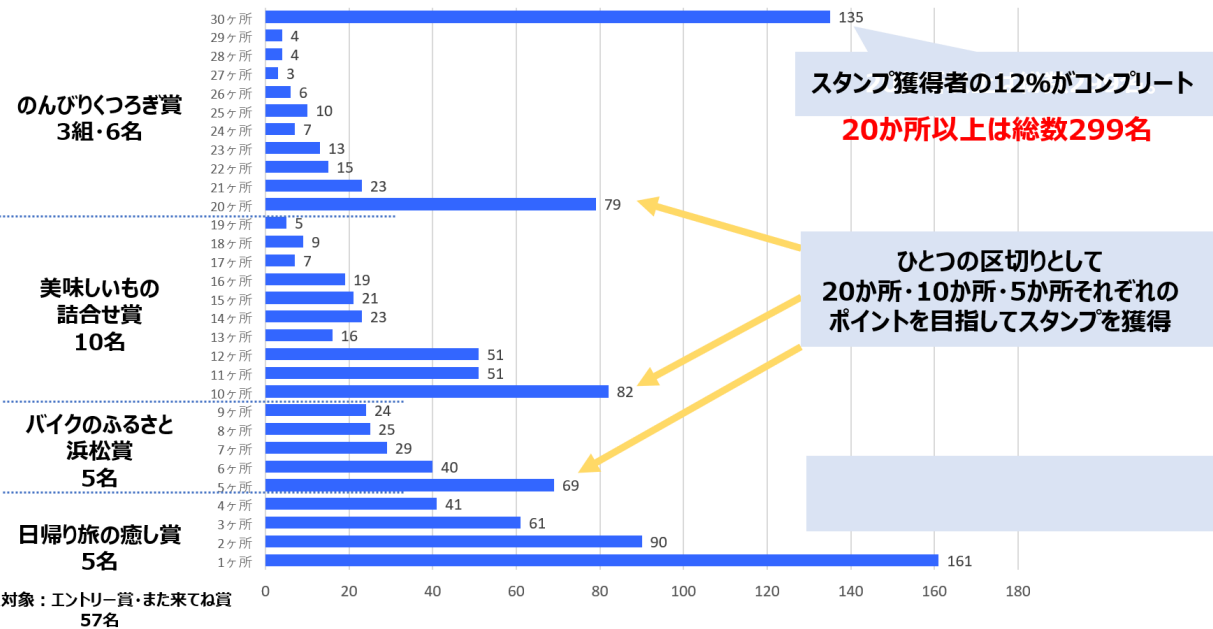
<https://www.bikeloveforum.jp/>

エントリー1,745名に対し1か所以上を訪問したライダーは1,123名  
スタンプの獲得は13,035ポイント（平均11か所訪問）

ツーリングキャンペーンスタンプ獲得数

【対象賞典名】

11月30日現在



# 第12回 BLF in 南国みやざき（仮）

## ■開催日、開催会場

開催地 宮崎県宮崎市  
開催日・開催会場 近日中にBLFホームページで発表予定  
※ 宮崎市内でBLF関連イベントも開催予定

## ■開催テーマ

### バイクツーリズムで宮崎を活性化するテーマを検討中

目的：二輪車産業政策ロードマップ2030の政策課題11である  
「地方公共団体と連携した取組み・仕組み作り」に基づき展開

- ・二輪車の有用性を活かした観光資源の開発
- ・二輪車の魅力を伝えるイベントの開催
- ・一過性でなく持続可能な取組みとしていく

例えば、産・官・学連携でバイク・ツーリズムを活用した地域振興と  
バイクファンづくりができないか？を検討中



The logo for the Japan Automobile Manufacturers Association (JAMA) features the word "jama" in a bold, italicized, black sans-serif font. A solid blue circle is positioned above the letter 'j'. Below the main text, the full name "Japan Automobile Manufacturers Association" is written in a smaller, italicized, black sans-serif font.

**jama**  
*Japan Automobile Manufacturers Association*